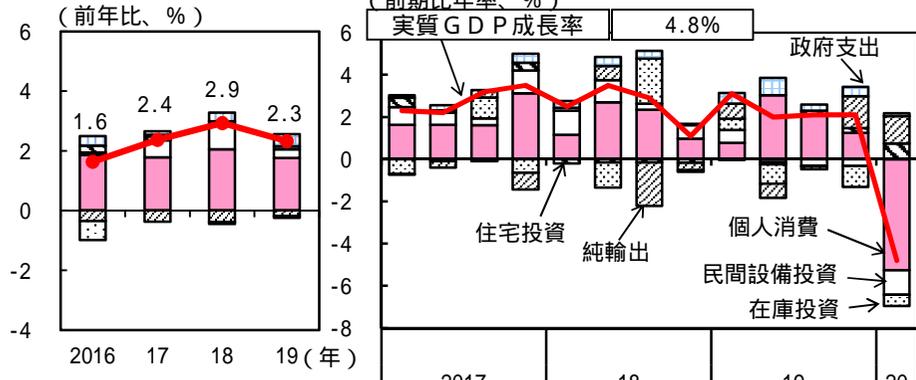


# 1. アメリカ

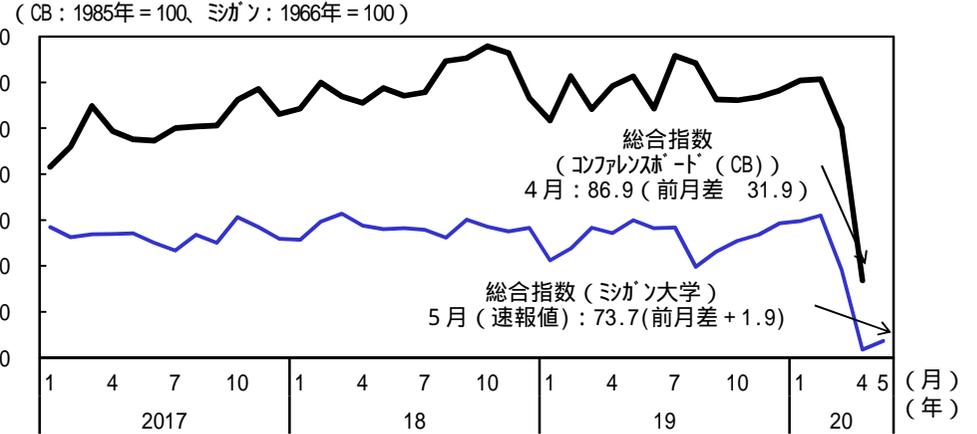
アメリカでは、景気は急速な悪化が続いており、極めて厳しい状況にある。

実質GDP成長率（1次推計値）  
2020年1 - 3月期は前期比年率 4.8%成長

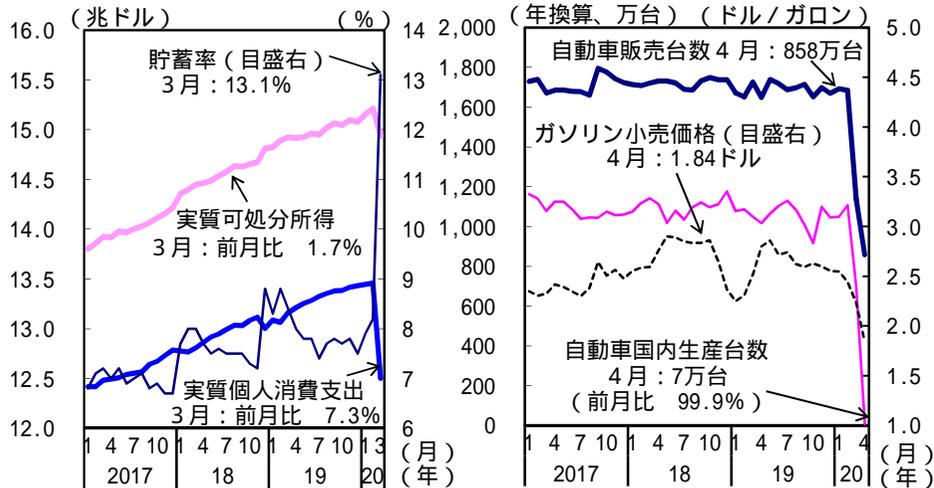


(備考) 2020年1 - 3月期の寄与度(%)は以下のとおり。個人消費： 5.3、民間設備投資： 1.2、住宅投資：0.7、在庫投資： 0.5、政府支出：0.1、純輸出：1.3。

消費者信頼感指数

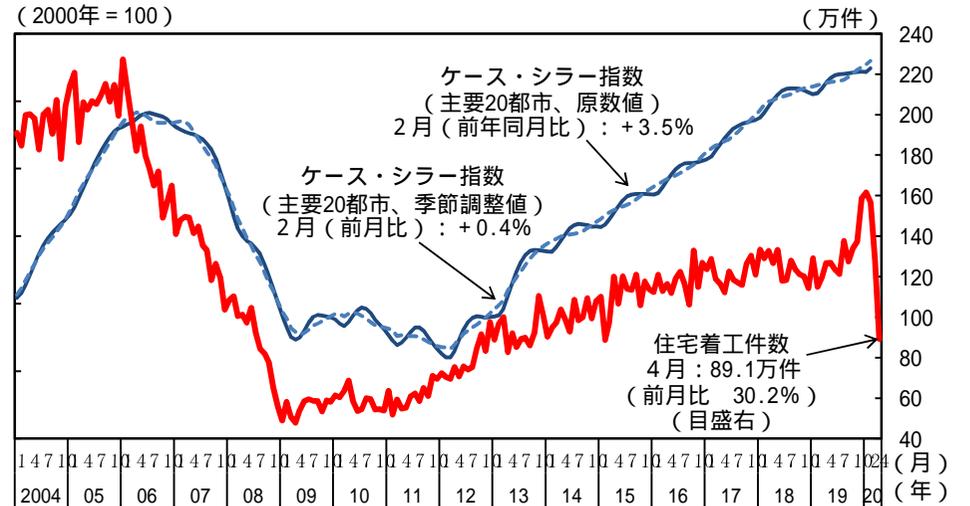


消費は大幅に減少、自動車販売台数は大幅に減少

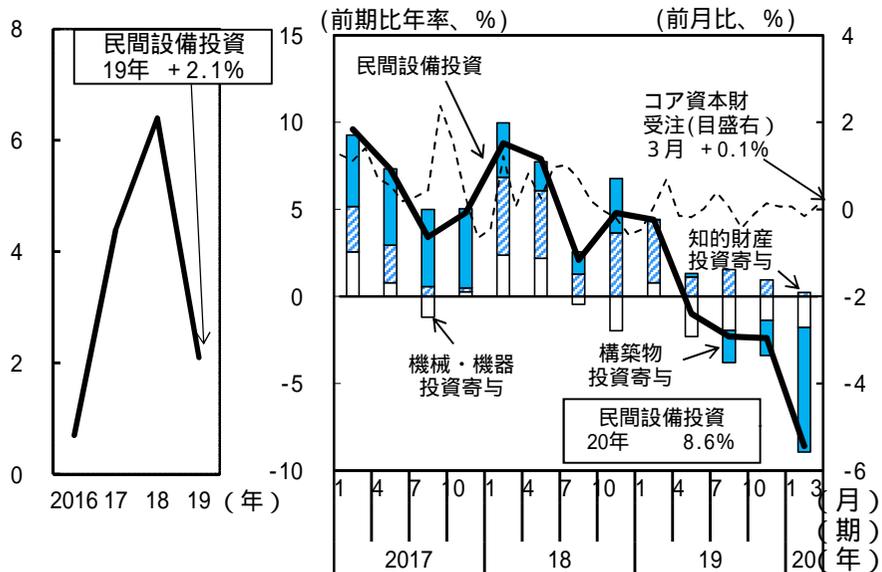


(備考) 月次の値は年率換算。

住宅着工はさらに急速に減少、住宅価格は緩やかに上昇

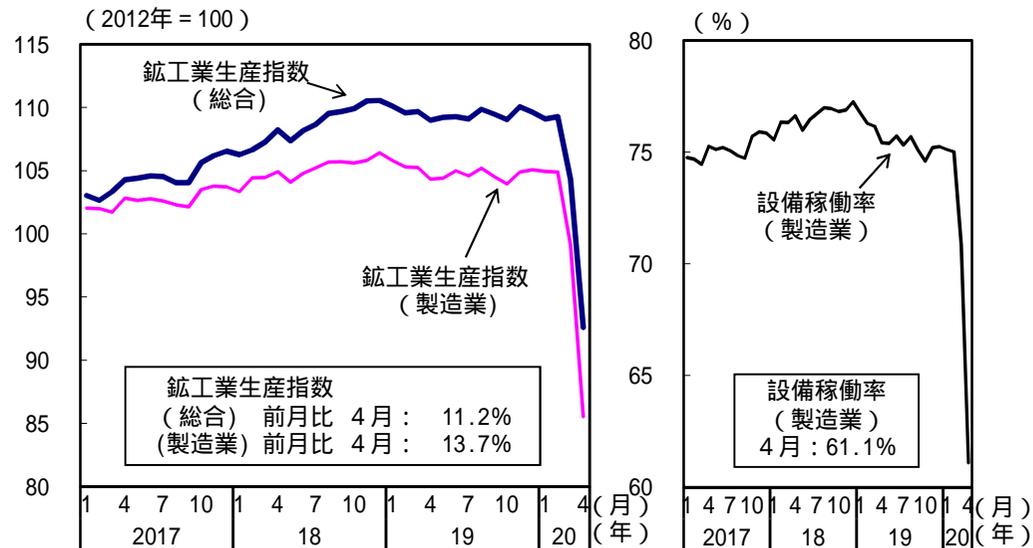


### 設備投資は大幅に減少

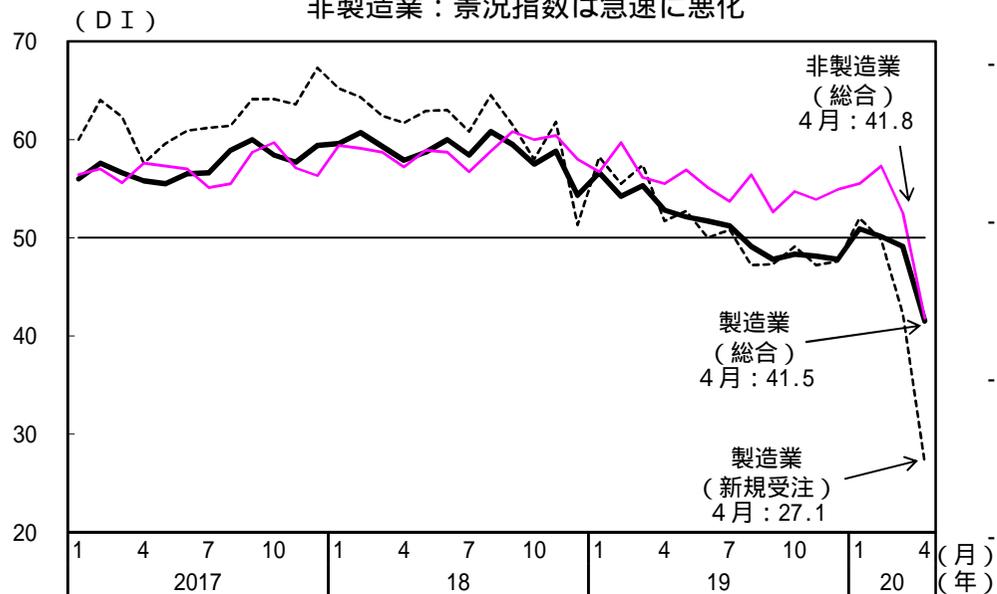


(備考) コア資本財受注は3か月移動平均値。

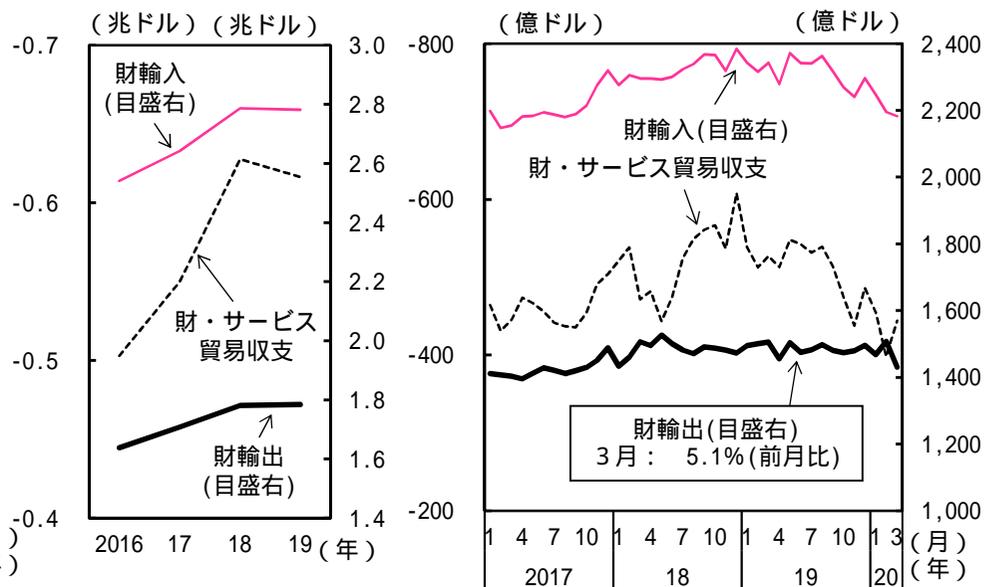
### 生産はさらに急速に減少



### 製造業 : 景況指数は急速に悪化 非製造業 : 景況指数は急速に悪化

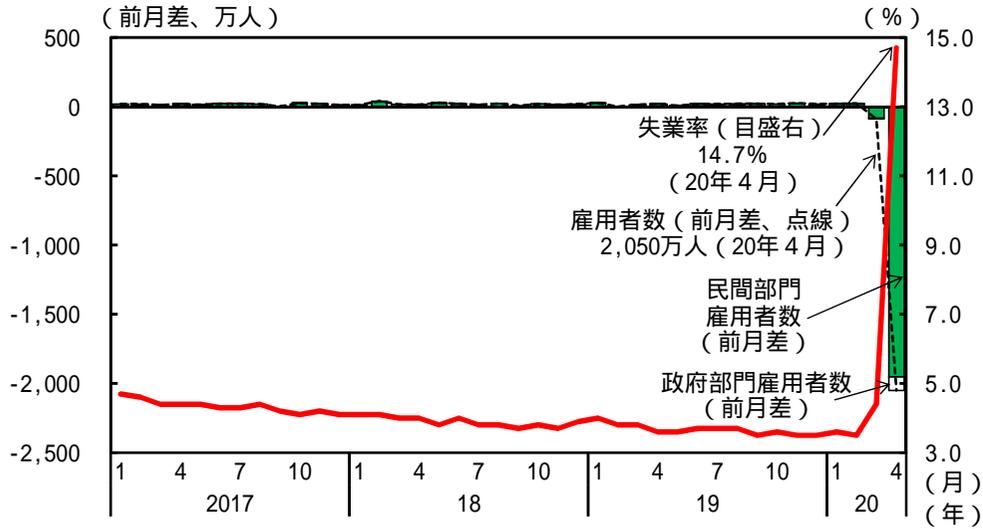


### 財輸出は減少



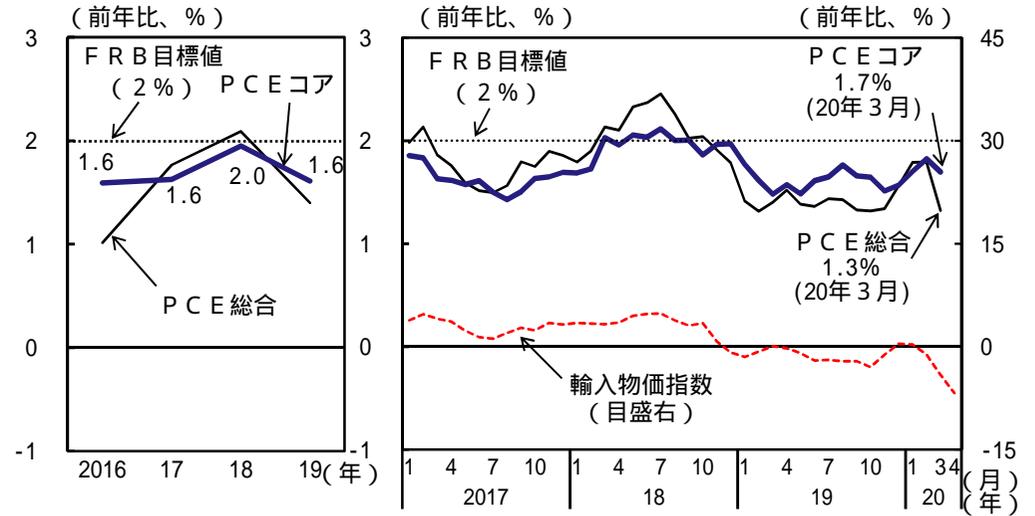
(備考) 財輸出入は通関ベース(実質)、財・サービス貿易収支は国際収支ベース(名目)。

雇用者数は極めて大幅に減少しており、失業率は急速に上昇している



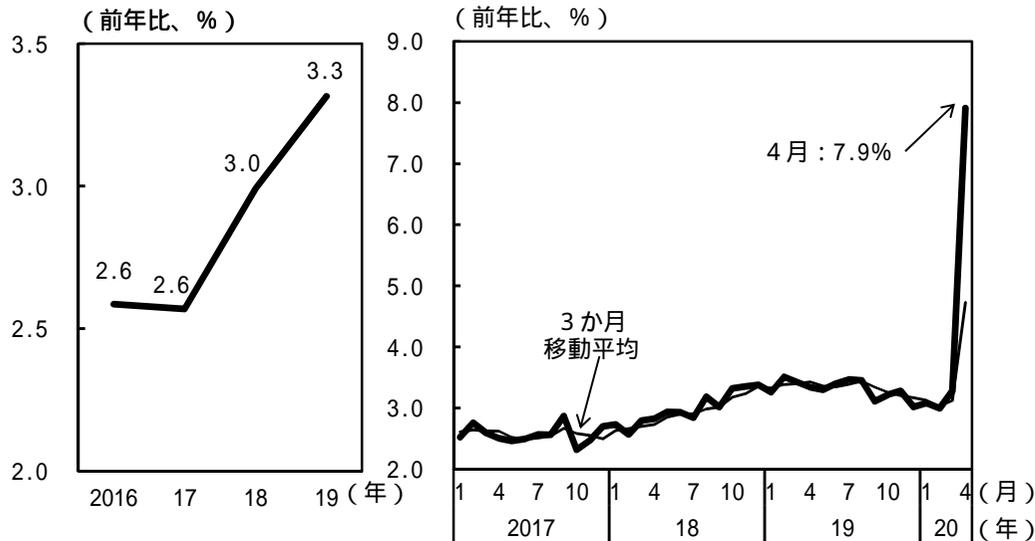
(備考) 雇用者数は非農業部門。

コア物価上昇率は安定



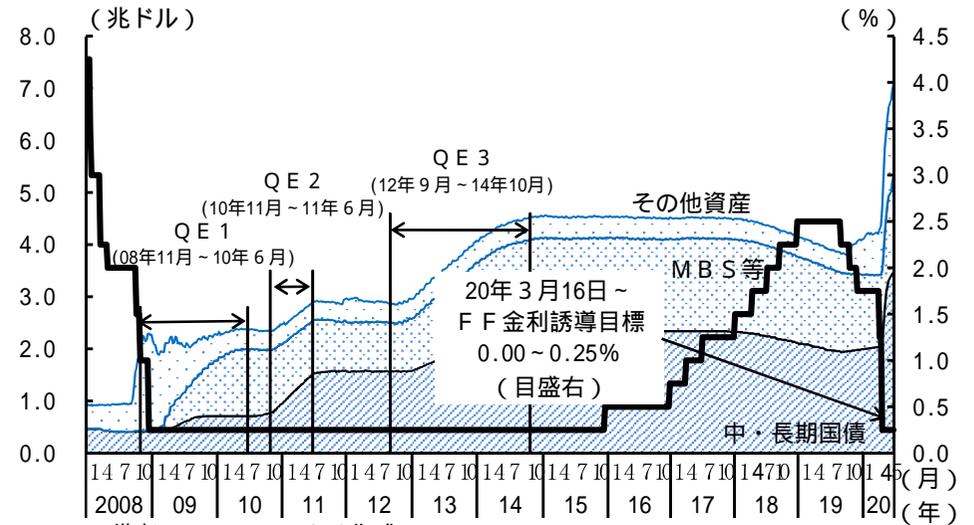
(備考) 1. 上図のPCEは、個人消費支出デフレーターを指す。  
2. コア指数は、総合指数からエネルギーと食品を除いた指数。

賃金の伸びは低賃金労働者の減少により上昇



(備考) 賃金の伸びは全雇用者の時間当たり賃金の前年比。

金融政策



(備考) 1. FRBより作成。  
2. F F金利誘導目標については、上限を指す。